^{保護}者向け情_物 令和6年(2024年) 月号

Education Shiga

滋賀県教育委員会



●滋賀県の教育情報は… 滋賀県教育委員会 検索



1面 特集 令和7年度新学科を設置します 伊香高等学校・守山北高等学校

特集 県立高等学校の入試制度が変わります タイムリー記事 湖南市立甲西中学校夜間学級の入学希望者

> 説明会が開催されます タイムリー記事 水難防止の6つのポイントとは?

タイムリー記事 「○○を守るヘルメット!」

タイムリー記事 オンラインゲームや投げ銭での高額課金に 注意しましょう!

2.3m 特集 **県内の高校を紹介します!**

人権教育 「無意識の思い込みが・・・|

相談窓口 **4面** 情報コーナー プレゼントコーナー

令和7年度 **新学科を設置します 伊香高等学校・守山北高等学校**

令和7年度より、伊香高等学校に「森の探究科」、守山北高等学校に「みらい共創科」を設置し、 地域と連携した魅力と特色ある学びを展開していきます。

令和7年4月新設「森の探究科」(伊香高等学校)

滋賀県北部地域の豊かな自然環境、森林資源などを活用し、「森で学ぶ」をコンセ プトに、体験・実践を重視した学びを通して、「生きる力」を地域とともに育みます。



森林を中心とした 自然環境に関する 知識を学ぶ(1年)



森林資源の活用やエネルギ の循環・持続可能な社会 について学ぶ(2年)



2 年間の学びからテーマを 設定し、森の未来を探究 する (3年)

「森の探究科」 詳細は

令和7年4月新設 「みらい共創科」(守山北高等学校)

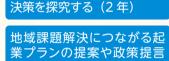
「地域をフィールドとした学び」と「ウェルビーイング」を柱に、多様性を尊重し、 他者と協働しながらよりよい地域の未来を創造します。



地域の自然、文化、 産業等をグループワーク

を行う(3年)

やフィールドワークなどで学ぶ(1年) 地元企業や行政などでの体 験を通じて、地域課題の解





「みらい共創科」 詳細は こちらから

※令和4年度より、「普通教育を主とする学科」として普通科以外の学科を設置できるようになりました。

問合せ先 魅力ある高校づくり推進室 ☎077-528-4578

令和8年度入学者選抜(令和8年3月実施・現中学2年生対象)から

選抜の時期を一本化

学校独自型選抜の実施

【 Web 出願システムを導入

2月上旬

2月中旬

2月下旬

3月上旬

3月中旬



を実施します。

きます。

1 現行では2回に分かれ ている選抜を1つの日程

に集約し、「一次募集」

2 学校独自型選抜は、

学校がスクール・ポリシー に応じて「求める生徒像」

を示して行う選抜です。 希望者が受検します。

3 Web 出願により、24

時間どこからでも出願で

出願変更

一次募集 般型選抜 併願可※ 学校独自型選抜 自己推薦 中学校長推薦

入学許可予定者(二次募集) 人学許可予定者(二次募集)発表 追 一次募集 検 査

※ここでの「併願」とは、同一校の一般型選抜と学校独自型選抜 の両方に同時に出願ができるという意味です。

秋ごろに各校の実施概要についてお知らせします。

新しい入試制度の情報は右の二次元コードから御確認いただけます。

問合せ先 高校教育課 ☎077-528-4573

令和7年4月開設

夜間学級とは?

義務教育未修了の人や、様々な 事情により義務教育を十分に受け られなかった人の学びの場です。



第1回説明会 令和6年8月31日(土)14:00~ 第2回説明会 令和6年10月25日(金)18:00~

湖南市立甲西中学校 JR 甲西駅から約200m

●参加対象

夜間学級の入学を考えている人や そのご家族、支援者等



夜間学級についての説明・夜間学級についての説明等 詳しくはこちらをご覧ください。

湖南市教育委員会ホームページに移動します。

0

問合せ先 夜間中学開設準備室 ☎077-528-4665

水難事故防止 6つのポイントとは?

水難事故防止では、子どもにライフ ジャケット等を着用させて、保護する 責任のある者が付き添い、目を離さ ないようにしましょう。事故のリスク

や被害を小さくするため の6つのポイントは、右の 二次元コードを参照してく ださい。



「●●を守るヘルン

県立高校モデル校協力のもと、ヘル メット着用推進ポスターを作成しまし たので、ぜひご覧下さい。 子どもも大人も「自分の命は<mark>自分で</mark>

守る」意識を高め、日常 から積極的な着用に努め ましょう。

(○○の答えはこちら→)



オンラインゲームや投げ銭での高額課金に注意じまじょう!

親のクレジットカード情報が残ったタブレットを小学生の子どもが使っ ていたようで総額 150 万円の請求が届いた。 子ども自身はゲームをしたり動画配信を見ているだけの感覚でお金を

アドバイス

支払っているとの意識はないことがあります。

ペアレンタルコントロールを活用しましょう

・カードの利用状況を日頃から確認しましょう 使い方やルールを日頃から話し合いましょう



消費者ホットライン 1600 に連絡を! Q

